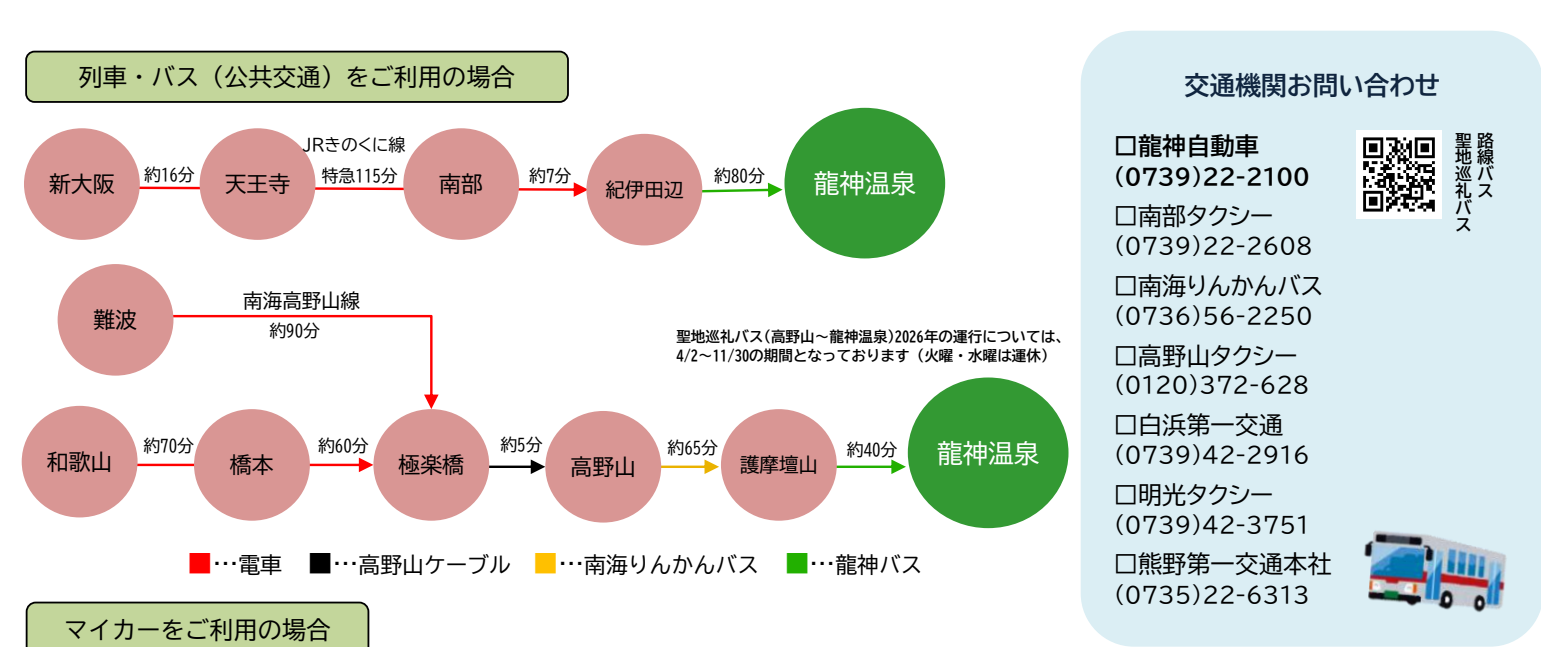




交通機関お問い合わせ

龍神自動車

(0739)22-2100

南部タクシー

(0739)22-2608

南海りんかんバス

(0736)56-2250

高野山タクシー

(0120)372-628

白浜第一交通

(0739)42-2916

明光タクシー

(0739)42-3751

熊野第一交通本社

(0735)22-6313

QRコード

路線バス
聖地巡礼バス

マイカーをご利用の場合

大阪 松原I.C	24km 20分	岸和田 I.C	37km 30分	和歌山 I.C	25km 20分	有田 I.C	70km 80分	424	425	371	
名古屋	65km 60分	亀山	73km 60分	奈良	55km 60分	橋本	30km 40分	高野山	29km 35分	護摩壇山	21km 25分
伊勢	45km 40分	紀勢大 内山I.C	60km 60分	熊野 大泊I.C	45km 60分	本宮	33km 35分	中辺路	31km 40分		
南紀 白浜空港			311	27km 40分				中辺路	31km 40分		

龍神温泉

ホームページ

龍神村の観光情報盛り沢山！
気になるページがすぐ見つけられちゃいます。



Instagram

イベント情報、フォトコンテスト
開催情報をいち早くお届け。
ぜひフォローお願いします！



X (旧Twitter)

温泉むすめ「龍神晴」ちゃん情報
発信中！最新情報をいち早く
チェックできます。



飛行機をご利用の場合

関西国際空港から

JR関西国際空港線、日根野駅乗換えて特急列車にて約1時間半でJR紀伊田辺駅到着。
JR紀伊田辺駅から龍神バスで約1時間20分で龍神温泉へ。

羽田国際空港から

空路南紀白浜空港まで約1時間15分。JR白浜駅までバスで20分、乗り継ぎJR紀伊田辺駅から、龍神バスで約1時間20分で龍神温泉へ。

龍神村食べに行こら！キャンペーン

この夏、龍神村の「おいしいもの」を巡って豪華景品が当たるキャンペーンを開催中！

期間：6/1～9/30

QRコード

詳細はこちら

レンタサイクル稼働中！

自転車乗って『ええとこ』いこら。
貸出施設はこちら

G. WORKS

田辺市龍神村福井493
(道の駅龍神遊教地内)
TEL0739-77-0785

龍神温泉元湯

田辺市龍神村龍神37
(別館：田辺市龍神村龍神5)
TEL0739-79-0726

龍神村
ドラゴンミュージアム

田辺市龍神村柳瀬908
TEL0739-78-0072

RYUJIN RENTAL CYCLE

龍神巡りサイクリング 始めました。

電動アシスト付き自転車「ペネリ」

「トヨタバイク」もあるよ。

車じゃ気づけない龍神の魅力を発見！

公益社団法人 龍神観光協会

編集後記

専務理事 的場 大輔

夏の龍神村を訪れると、澄み渡る日高川の流れとともに、季節の訪れを感じる風景が広がります。川辺では鮎釣りを楽しむ人々の姿が見られ、この時期ならではの賑わいが村全体を包み込みます。鮎は地域の食文化や観光を支える大切な存在であり、龍神の夏を語るうえで欠かせない魅力の一つです。

毎年、鮎釣りが解禁となる初夏には、県内外から多くの釣り人や観光客が訪れます。オーナーばり様及びがまかつ様主催の鮎釣り大会では、早朝から多くの参加者が日高川で腕を競い合い、龍神ならではの自然や鮎釣りの魅力を存分に楽しんでいます。こうした催しは、多くの方々との交流を生み、地域の活気にもつながっています。

今回の特集では、「御食事処つり吉」様をご紹介します。ご主人自らが日高川で釣り上げた鮎を炭火で丁寧に焼き上げる料理には、龍神の自然の恵みと、長年受け継がれてきた食文化への想いが込められています。

鮎を味わい、美しい清流を眺め、ゆったりとした時間を過ごすことができるのも龍神ならではの魅力です。本誌を通じて、龍神の夏の風景や人々の温かさに触れていただき、実際にこの地を訪れるきっかけとなれば幸いです。

※小生も鮎の「うるか」で冷酒を頂くのが夏ならではの贅沢だと思いますが、皆さんどうですか？

RYUJIN KANKOU MAGAZINE

龍神村の知らない魅力が見つかる情報誌

清流に香る

龍神の鮎

夏号

vol.13

(公社)龍神観光協会
〒645-0415
田辺市龍神村西376
TEL(0739)78-2222

龍神温泉観光宿泊案内所
〒645-0525
田辺市龍神村龍神165-1
TEL(0739)79-0339